

第 37 回湘南地区障がい者卓球大会

日 時 2024 年 03 月 16 日 (土) 8 : 50 ~
場 所 藤沢市: 秩父宮記念体育館
出 席 者 伊丹・萩原 (オブ望月)

16 日、『湘南地区障がい者卓球大会』が藤沢市: 秩父宮記念体育館にて開催され、湘南地域連合の一員として、運輸労連もボランティア活動に 2 人が参加しました。



毎年開催されているこの障がい者卓球大会、昨年は茅ヶ崎市にて縮小した大会であったが、4 年ぶりに 16 コートにてフル開催。

藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町に在住、在勤、在学する障がい者が卓球競技を通じて相互の交流を図ることを目的として、今回で 37 回目となる。

開会式では、湘南地区障がい者卓球大会実行委員会より、鈴木つねお (藤沢市長) 実行委員長よりあいさつされました。

続いて、大会会長である興邊義人 (湘南地域連合議長)、大会副会長である飯塚晃子 (藤沢市身体障害者連合会会長) よりあいさつされました。

全員でラジオ体操、あべともこ衆議院議員も 1・2・3。





競技は、①上肢障がい・視覚言語障がい等の部
②下肢障がい・車いす使用者の部 ③知的障がいの部 ④精神障がいの部 ⑤サウンドテーブルテニスの部 それぞれの障がいに合わせた予選リーグ戦、決勝トーナメント戦。

全体で 61 名の選手が参加しています。各競技の選手たちも白球を一身に追う姿は感動を覚えます。保護者の方の応援にもいつしか力が入ります。

準決勝・決勝と選手の技がさえます。私に対戦しても絶対にはかなわないと言い切れるほどの変化球であったり、スマッシュであったり。

一番の感動は、保護者のコミュニティが強いのか？自分の子供のように応援し、拍手を送る姿に、こちらも拍手を送ってしまいました。

参加者のお楽しみは卓球で身体を動かすことだけではなく、競技終了後にお楽しみ抽選会も用意され、参加者も笑顔に。

閉会式では、興邊大会会長より表彰。各部門の優勝者、敢闘賞の表彰がされました。

おめでとうございます。



最後に、大会副会長である宮城宏之（湘南地域労働者福祉協議会会長）よりされました。来年は、寒川町にて開催することになっている。また、参加したいです。

良い経験をありがとうございます。

萩原弘達（日新労働組合）